

第1期台東区地域福祉活動計画中間まとめにかかる パブリックコメント募集結果一覧

番号	提案 主体名	ご意見	回 答
1	個人	地域の居場所について、フォーマル、インフォーマルな情報を一括して見られるようになれば良い。二次元コードを読み込むなどして簡単にアクセスできるといい。	ご意見のとおり、利用する本人だけでなく、本人の関係者も簡単に情報が得られる仕組みがあれば良いと考えます。 ご意見のあった居場所についてのご相談については、本計画ではボランティアセンターもしくはコーディネーター担当にご相談くださいと記載していますが、より簡単に情報にアクセスできる仕組みについては、検討してまいります。
2	個人	「こども」の表記がすべて漢字表記となっているが、こども家庭支援庁などのようにひらがな「こども」ではないのか。	ご意見のとおり、特別な場合を除き、ひらがな「こども」に修正いたします。令和4年9月に「こども家庭支援庁設立準備室」から「こども表記の推奨について(依頼)」という文章が発出されていることを根拠とします。
3	個人	未来につながる計画であれば、若者に響く、若者が共感できるようなワクワクするような計画でなくてはならない。これから地域を背負っていく若者にもっと地域愛を持ってもらうためにも策定委員のメンバーにもっと若者を入れた方がいいと思う。	ご意見については、第2期台東区地域福祉活動計画策定委員会の委員選定の際に参考とさせていただきます。
4	個人	P8～P17 ・現状認識は計画の前提として重要だと思う。データが分かりやすく、見やすくとても良い。区民が情報を得られるようにすることも大事だと思う。 P22 ・計画の理念が合言葉と共に明確に書かれていて分かりやすく、共感できた。	

	<p>P50～P51</p> <p>・社協の相談・支援対応に力を入れるのは重要。相談をどこにすれば良いか分からない人、支援活動をしたいが方法が分からない人など、潜在的なニーズが多くあると思う。区民のサークル活動の場で資料提供(ポイントを絞ったり一フレットとか)するとか、区民が情報にアクセスできるようになれば、より活動も活発になると思う。</p>	<p>(P50～P51に対するご意見について)</p> <p>ご意見のとおり、潜在的なニーズをとりこぼさないためには、相談窓口を区民へしっかりと提示することが大切だと考えます。区民への効果的な広報も含め、台東社協における相談対応力・支援力の強化を図ってまいります。</p>
--	---	--